

メンタルヘルス・アセスメント判定 (三次予防/組織用)

価格：4,950円 (税込)

内田グループ検査 アセスメントレポート

受検日	氏名	年齢	性別	39歳	9	女性
総合判定	3特性	445	E+			
A.V. (受検)	24.6 (R.F.値)	15.7 (R.F.上限値)			107.0	

受検の動機・経緯：
勤務状況：休職中
受検目的：復職判定
受検経緯：会社からの依頼

服薬
メンタルクリニック：パネシル パルプロン N a ラミクタール プロチゾラム リフレックス
内科：チネリア メトグルコ ベザフィブラート トコフェロールニコチン酸
病歴：2014.9.22～「うつ病」の診断にて休業

作業量レベルはC段階。非定型特徴はなし。散在性誤答、後期に2箇所小さな回みがあるが、非定型特徴とするほどではない。後期作業量の上回りは不足気味。(R-107)曲線構造としては幅が狭く横ばい進行形に加え、前期の初頭が低さが見られる。

判定結果：
能力的な水準は成人の平均から比べると低く、行動のテンポもゆっくりな部分が見られる。曲線から見られる行動特徴としては、じっくりコツコツと取り組むが、のんびりゆっくりになりがちな面がある。柔軟性が乏しいため、一度に複数の作業をこなしたり、変化の多い仕事には苦手な面がある。また散在性の誤答があることから、新しい環境や慣れない仕事では、緊張が出やすく、ペースを乱しやすい傾向もある。

ラミクタールが処方されている辺りから、これまで何回か気分の変動を経験されて現在に至った可能性が考えられます。しっかりと自分の抑えを押しこめられているため、UKにおける曲線型についても上から押しこめられているように見えます。いくらか誤答の散見と共に、後期作業量の上回りがC段階にしては不足気味であるなど、気分の変動を抑え込むことについて、むしろよく制御されていることの現れかもしれません。加えてこの年齢で糖尿病に対する治療もしっかり行われている印象です。お身体も決してお強い方とは言えないかもしれませんが、創造的な内容や、主体性を発揮する様なお仕事は少し難しいかもしれません。一方で、毎日同じリズムを刻む様な仕事をコツコツこなすといった作業については真面目にこなしてくれることが期待できます。復職初めは見守り下り置き、管理者側でレールをひいてしまうことで、成すべきことを一つづつこなす過程を経て自信を取り戻す作業を支援してあげられると良いかもしれません。一度に多くのことを同時に求めるのではなく、一つづつが宜しいかと考えます。処方内容や期間から察するに、これ以上の回復を待つにしても、まだ時間を要する可能性が高いかと考えます。気分の変動についても、今後も再燃の可能性は否定できませんが、上回り率が107%であれば、一旦は良いとすべきかもしれません(これ以上持っても、伸びない可能性の方が高いかもしれません)。再燃させないためにも、復職初めは業務軽減かつ内容は単純なものに絞るなどの工夫があると宜しいかと考えます。

今回の受検に至る経緯
や服薬などの情報

今回の検査結果に関する
コメント

受検に至る経緯を踏まえ、
今回(前回がある場合前回&今回)の検査結果から予測できる
ことのコメント。(弊社顧問の精神科医による
アドバイスを含む)

- アセスメント判定は、メンタルヘルス場面での利用を目的とした判定サービスです。
- 検査結果のほかに、現在の就業(休職)状況や服薬などの情報をご提供いただき、それらを加味してコメントを付けています。
※要配慮個人情報(服薬、診断名等)の提供に関するご本人の同意が必要